

日々管理

# 農地に水を届ける人

村山北部土地改良区

三浦 みうら

幸生 たかき さん

新鶴子ダム監査廊内での漏水調査の様子

土地改良業務への思い

村山北部土地改良区に勤める三浦 みうら 幸生 たかき さんは、地元の役に立つ仕事がしたいという思いから、尾花沢市と大石田町の基幹産業である農業を支える土地改良区職員になった。

仕事では、常に農家の声を聴きながら、その時期、その場所にあった農業用水の利用ができるよう心掛けています。

最近では、天候不順や豪雨などの災害が増え、以前よりも、ダムや施設の操作管理が頻繁になった。昼夜を問わず勤務にあたるが増えたが、天候などの情報収集や施設の操作を行うことで、農地災害を未然に防いでいる。

今後の業務への思いについて、三浦さんは「担い手不足や災害等の課題があるが、農家の方から、営農が上手く出来たと行って頂いた時は、やりがいを感じる。今後も、地元農業に貢献できるように、農家の方の声を聴き、力を合わせて、日々の業務に励んでいきたい。」と話してくれた。

# 教えて！ 三浦さん！ さなえちゃんが聞いてみた！

※さなえちゃん：水土里ネットやまがたのキャラクター

※撮影時のみマスクを外して頂きました。

三浦さんの主な仕事内容を教えてください。



さなえちゃん



新鶴子ダムのご操作や点検、分土工のご操作など施設の維持管理を行っています。

三浦さん

新鶴子ダムとはどんなダムですか？



農業用の水を貯めるダムで、尾花沢市・大石田町の水田の約5割に水を送っています。ダムのご主な操作・監視は、市街地にある「用水管理センター」で職員が24時間常駐し、遠隔で行っています。



用水管理センターの様子



分土工のご操作

冬期間は、どのような仕事をしていますか？



冬も水路維持用水や流雪用水を流しているため、定期的に点検などの管理を行っています。尾花沢市、大石田町は豪雪地帯であるため、現地作業の際は必ず除雪作業を行う必要があります。

また、除雪されていない道もあり、かんじきを履いて雪の上を往復約2km歩くこともあるので、他の季節と比べると大変な面も多くなります。



ゲート周辺の除雪の様子



ゲート操作の様子

ありがとうございました！



地域にとって必要不可欠な水が、きめ細やかな管理により支えられていることが分かりました。

村山北部土地改良区では新鶴子ダム等の施設見学を随時受け付けています。

申込方法は下のQRコードよりホームページをご確認ください。



問合せ先  
村山北部土地改良区 0237-23-2515

YouTube【『やまがた Channel』やまがたの土地改良】では、村山北部土地改良区の紹介動画を公開しています！下のQRコードよりご覧ください！



問合せ先  
村山総合支庁農村計画課 023-621-8159